

しかしムスリムはイエスも含め全ての 言者を信じ するべきであり、イエスはイスラ ムの教 の中で特 な位置にあります。彼の母イエスは り高い女性です。若いときから、エルサレムの祈りの家に行き、神を崇 し仕えるために、その人生を捧げたのです。

マリア、イエスの 生の知らせを く。

マリアが一人きりで っていたときに、男性が彼女の前に れました。神はこう言いました：

“??1???
????????19:17?

マリアは恐れ、逃げようと思いました。彼女は神にこう言いました：

“
??
???
????????19:18?19?

マリアはこの言 に き、困惑しました。彼女は未婚でしたし、 な 女だったからです。彼女は怪 そうに、こう ねました：

“
??
???
????????3:47?

神は土くれから、母や父なしにアダムを りました。神はアダムの肋骨からイブを り、そしてイエスは父 なしに母 のみ、つまり敬虔な 女マリアを通して りました。神は、ただ「あれ」というだけで、そのものを存在させ、ガブリエルを通してイエスの魂をマリアに吹き 込んだのです。

“??1???”??????66:12?

クルア ンと の中には、マリアに する物 において、 山の共通点があります。しかし、マリアが婚 もしくは 婚していたという 方は、イスラ ムにおいて否定されています。 が ち、マリアは周りが何と言うかと考え、恐ろしくなりました。マリアは、一体どうやっ

て周りの人々が、彼女が 女であるということを知ってくれたらと思います。多くの学者は、マリアの妊娠期 は通常のものだったと考えています。²
そしてついに出 のときが来たとき、マリアはエルサレムを出る 心をし、ベツレヘムへと向かいました。マリアは神の言 を えてはいたでしょうし、彼女の信仰は く るぎないものでしたが、彼女は不安でした。ガブリエルは彼女にこう えました。

“

??
??3:45?

イエスの 生

痛のため、彼女はナツメヤシの木の につかまり、苦しみの中こう叫びました：

“??19:23?

マリアはそのナツメヤシの木のもとで、イエスを みました。彼女は出 のあと、疲れ果て、苦しみと恐れに ちあふれていましたが、その中で彼女に する声を ききました。

“??

??
??19:24?

神はマリアに、彼女が座っていた 所から川を流し、彼女に水を与えました。神はまた、彼女に食べ物も与えました。彼女はただナツメヤシの木の を り かさなければならいだけでした。マリアは恐れおびえており、疲れていました。出 の直 に、どうやって大きなナツメヤシの を り かすことができたのでしょうか？しかし神はマリアに を与え けたのです。

その次に起きたことこそまさに奇 であり、人々が教 を得られるものでした。マリアは、ナツメヤシの木を り かす必要はなかったのです。それは不可能なことでした。彼女はただそうしようと努めなければならいだけだったのです。彼女が神の命令に おう とすると、新 な熟れたナツメヤシが落ちてきました、神はマリアにこう仰いました：
“食べ且つ んで、あなたの目を冷しなさい。”（クルア ン19:26）

このことは注によって、彼女の衣服の口部からであると明されていますが、このでは彼女のさについてられてい
まり彼女は、知らぬ男性から身を守ろうとしました)。よって神は、天使ガブリエルを通して、彼女が守ったものの上
ら吹き んだのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/1399>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。